

みつけてうれしいあそんでたのしい 動物たち

大事にしよう!



サワガニ



ホトケドジョウ

ずっと昔から日本にすんでいるのに、最近すめる所が少なくなっています。みつけてつかまえても、元いた所に戻してあげて、また遊びに来たときに会えるようにしましょう。

持ち帰ろう!
外に放さないで!

外国からやってきて、数を増やしています。



アメリカザリガニ



ホオジロ



ミヤマアカネ



モズ



オオカマキリの卵

まだまだ他にも仲間がいっぱいいますー
みつけてみましょう!

谷田の泉周辺はこのように
管理していきます。



水辺保全エリア

湧き水の最上流部です。ため池跡と土手も組み合わせたり、カワモズク、アマナ、ホトケドジョウなどの貴重な動植物がすんでいます。人の立ち入りを制限し、生育・生息環境を守っていきます。

湿地観察エリア

水田としての利用をやめた今も湧き水が流れ込み、湿地となっています。湿地ならではの動植物を保全しつつ観察できるようにします。

あそび場エリア

原っぱや茶畑跡、水遊び場を整備し、遊びや休憩に利用します。

草地保全エリア

畑地跡です。部分的に適度な草刈りをし、草地としての動植物を保全していきます。

斜面林保全エリア

入間川の河岸段丘を形成する崖(ハケ)の斜面林です。林として保全していきます。

交通のご案内

西武鉄道元加治駅または仏子駅より徒歩約30分。ふれあい茶ん歩道③「湧水をめぐる」の道標に沿って歩きます。

埼玉県「まちのエコ・オアシス
保全推進事業」保全地

や た いずみ
谷田の泉
周辺で出会える生きもの



植物

谷田の泉周辺では、湧き水、湿地、林、草地など多様な環境があるため、それぞれにさまざまな植物が生育しています。その数はなんと約460種、入間市に昔から生育していた植物の約4割もこの地で確認されました。ここでは、園路から見える種類を中心に紹介します。

泉・湿地で見られる



オニスゲ



セリ



オオミゾソバ



絶滅危惧 I A類

カワモズク



ツボスミレ



ガマ



絶滅危惧 I B類

花

タコノアシ



実

林で見られる



クサギ



絶滅危惧 II類

キツネノカミソリ



ヤブラン



アキノタムラソウ

土手・草地・道端で見られる



ゲジゲジシダ



ゲンノショウコ



ノイバラ

絶滅危惧 II類



ノハラアザミ



ナンバンギセル



アキノノゲシ

強くてはびこる外国から来た草

外国から来たものの中には、繁殖力が強くどんどん増えるものがあります。そのぶん、日本に元からいたほかの草木がすみかを奪われ、生きられなくなってしまいます。増え過ぎないように、除去していきます。



クワモドキ
(オオブタクサ)



イヌキクイモ



セイタカアワダチソウ



キショウブ



オランダガラシ
(クレソン)